



チャレンジ

プラスワン

Challenge + 1

今日で1学期が終了します。みんなはどんな1学期を過ごしたでしょうか？悔いなく過ごせたでしょうか？今日の終業式でお話した内容を以下に紹介します。



4月、1年生の入学式に始めてあっという間に1学期が終わろうとしています。入学式の時に1年生に「今年は人を正しく認める文化を築いていこう」とお話し、「はい」と元気いっぱいに返事をしてくれました。さらに、その時、参列していた2年生も大きな声で「はい」と返事をしてくれました。あの瞬間のことを校長先生は忘れません。そして、始業式で、3年生も含めて、今年の野田中学校のテーマ、目標として「人を認める文化」を築いていくことを確認しました。

では、1学期を振り返って、みんなはどうでしょう？人を認めることができましたか？そんな瞬間はなかったという人もいるかもしれませんが、実はみんなは1度や2度は間違いなく人を認めています。例えば、全校集会等で表彰状の伝達をした時、みんなは拍手を送ります。賞状をもらった成績に対してではなく、その結果を得るために**努力を続けてきたことを認め、拍手**を送っているのです。また、何か自分のためにしてくれた時に「**ありがとう**」と言っているのも相手の行動や心を認めているからです。このように「**人を認める**」という事は**何も特別なことではない**のです。

しかし、逆に認められるためには、やはり努力が必要です。この夏休み、何でもいいので普段できないことにチャレンジしてほしいと思います。合言葉は『**Challenge + 1**』(チャレンジプラスワン)です。そして、やり切った時に、自分を認めることも忘れないでほしいと思います。

先日、3年生の何人かの生徒が「Thank Youカード」でメッセージを校長先生に贈ってくれました。

・いつも私たちのためにありがとうございます。 ・全校集会でいろんな話をしてくれてありがとうございます。
す。 ・4つのこうどうを大切に日々過ごしています。 ・止まり木を目標にします・・ などなど
本当にうれしかったし、認めてもらえたと自分を少しほめることができました。

このように誰かのチャレンジを認めて応援する人は、いつか自分が挑戦する時、必ず周りから応援される人になります。みんなが安心して「よし、やってみよう！」と思える、温かく、そして活気のある野田中学校をこれからもみんなで創っていきましょう。そのきっかけになる夏休みになればうれしいです。

保護者の皆さまへ

本日で1学期が終了いたしました。保護者の皆様には、学校の教育活動を常に温かく支えていただき、深く感謝申し上げます。2学期、さらにたくましくなった子どもたちと笑顔で会えることを楽しみにしております。今学期のご協力、誠にありがとうございました。何かございましたら、学校までご連絡ください。よろしくお願いいたします。